

学会企画「ハーバート・サイモンの哲学」

ハーバート・サイモン(Herbert Alexander Simon 1916-2001)は、経済学・人工知能・工学・認知科学等幅広い分野で業績を残し、哲学にも大きな影響を与えました。科学基礎論学会では今回、神戸大学経営学研究科のご協力のもと、サイモンから直接教えを受け、日本ならびに世界の情報科学分野をリードされてきた安西祐一郎先生をお招きし、サイモンの業績を振り返るワークショップを開催いたします。安西先生のご講演の他、パネリストとして吉田満梨先生(経営学)および植原亮先生(哲学)にもご登壇いただきます。情報科学・経営学・哲学といった様々な視点からサイモンの仕事に光を当てることで、サイモンの思想の多様性と統一性が浮かび上がってくるのではないかと期待されます。

基調講演:安西祐一郎(慶應義塾大学)

提題者:

- 吉田満梨(神戸大学経営学研究科)
- 植原亮(関西大学総合情報学科)

オーガナイザ:大塚淳(京都大学文学研究科)